

令和4年5月11日

防災教育モデル事業 「佐倉小学校 ぼうさい体験パッケージ」 ～気軽に楽しく防災について学ぼう！～

子どもたちをはじめ、様々な世代が「気軽に楽しみながら防災について学ぶ」機会を創出する本市初の事業として、防災教育モデル事業「佐倉小学校 ぼうさい体験パッケージ」を実施します。

子どもたちや保護者、先生が学校行事（運動会、避難訓練（小学校・幼稚園合同）、救命救急学習）でのチャレンジ体験メニューを通して、災害時の3つの場面（平時、災害発生時、避難生活時）における備えや対応力について学びます。

記

1. 佐倉小学校 ぼうさい体験パッケージ

- (1) 対象／佐倉小学校 児童105名、保護者、教職員
佐倉幼稚園 園児 16名、保護者、教職員

(2) パッケージ内容

学校行事	運動会	避難訓練	救命救急学習
日 時	5月14日（土） 8：30～12：00 ※雨天時は15日（日）に順延	5月20日（金） 13：00～16：00	7月1日（金） 14：00～14：45
チャレンジ体験メニュー	・災害脱出救済リレー※1 ・救援物資ジェスチャーゲーム※2	・防災給食の配付（児童・園児）、美食（教職員） ・動画「デジタル防災訓練」	・コロナ禍での心肺蘇生法講座 ・心臓マッサージ体験
災害時の場面	災害発生時、避難生活時	平時、災害発生時、避難生活時	平時、災害発生時

※1 災害発生直後に想定される障害を切り抜けながらゴールを目指す競技（1～3年生）がれきゾーンや網くぐりゾーン等の危険を回避し、ゴールを目指すことで災害への対応力を学びます。

※2 避難所で不足する物資をジェスチャーのみで伝え、持ってきてもらう競技（4～6年生）避難所で必要となる物資やコミュニケーションの大切さを学びます。

2. 今後の展開

今後、学校や地域、企業へチャレンジ体験メニューを周知・紹介し、モデル事業で得たノウハウを活かし、それぞれの行事や訓練等に取り入れていただくよう働きかけを行い、学校や地域、企業自らチャレンジ体験メニューを実施し防災意識や対応力を向上することができるよう横展開していきます。

担当：危機管理室 計画係
室次長 黒須
室次長補佐兼係長 鈴木
電話 024-525-3793（直通）

担当：消防本部予防課 予防係
課長 宍戸
課長補佐兼係長 高倉
電話 024-534-9103（直通）

防災教育
モデル事業

佐倉小学校 ぼうさい体験パッケージ

気軽に楽しく防災について学ぼう！

子どもたちや保護者、教職員が**学校行事（運動会、避難訓練、救命救急学習）**に取り入れる**チャレンジ体験メニュー**を通して、災害時の3つの場面（平時、災害発生時、避難生活時）への備えや対応力を学びます。



学校行事	運動会	避難訓練	救命救急学習
日時	5月14日（土） 8：30～12：00 ※雨天時は15日（日）に順延	5月20日（金） 13：00～16：00	7月1日（金） 14：00～14：45
チャレンジ 体験メニュー	・災害脱出救済リレー ・救援物資ジエスチャーゲーム	・防災給食の配付（児童・園児）、実食（教職員） ・動画「デジタル防災訓練」	・コロナ禍での心肺蘇生法 ・心臓マッサージ体験
災害時の場面	災害発生時、避難生活時	平時、災害発生時、避難生活時	平時、災害発生時

災害脱出救済リレー

災害発生直後に想定される障害を切り抜けながらゴールを目指す競技。（1～3年生）

がれきゾーンや**網くぐりゾーン**等の危険を回避し、ゴールを目指すことで災害への対応力を学びます。



救援物資ジェスチャーゲーム

避難所で不足する物資を**ジェスチャーのみで伝え**、持ってきてもらう競技。（4～6年生）

避難所で必要となる物資やコミュニケーションの大切さを学びます。



防災教育 モデル事業 小学校・幼稚園 合同避難訓練①

吾妻山の噴火を想定し、**小学校と幼稚園合同で保護者への引き渡しを含めた避難訓練**を行います。

また、訓練終了後、**先生達が防災給食の実食や動画「デジタル防災訓練」を視聴し**、平時における事前準備や災害時の備蓄などについて学びます。



防災教育 モデル事業 小学校・幼稚園 合同避難訓練②

防災給食の実食

アルファ米を実食し、災害時の備蓄について学びます。



動画「デジタル防災訓練」の視聴

情報の集め方や持ち物・服装等、平時における事前準備について学びます。



救命救急学習

災害発生時を想定し、**6年生と保護者が「コロナ禍の心肺蘇生法の講義と心臓マッサージ体験**を通して、意識がない人・呼吸をしていない人への声かけやAEDの使い方など救命救急について学びます。



コロナ禍の心肺蘇生法

福島市消防本部

1 119番通報とAEDの手配

- ・倒れている人に反応があるか確認（からだを揺さぶり声をかける）
- ・反応が無ければ、大きな声で周りの人に助けを求めましょう！

新型コロナウイルスが流行している状況では、全ての心肺停止傷病者に感染の疑いがあるものとして対応する！



2 普段どおりの呼吸がなければ直ちに心臓マッサージの開始



倒れている人がマスクを着用していれば外さない、マスクの着用が無ければハンカチ等で口元を覆い、人工呼吸は行わない！

- ・強く 胸が5cm沈むように
- ・早く 1分間に100～120回のテンポで
- ・絶え間なく 中断は最小限にして

3 普段どおりの呼吸がなければ直ちに心臓マッサージの開始

- ・AEDが到着したら電源を入れて音声ガイドに従ってください。
- ・電気ショック後は直ちに心臓マッサージを再開します。



今後の展開 学校・地域・企業の チャレンジ体験メニュー実施を横展開

学校や地域、企業が**チャレンジ体験メニュー**を運動会や防災訓練等に導入し、様々な世代が**気軽に防災に触れ、災害時の3つの場面について楽しく学ぶことができるような横展開を図ります。**

	学 校	地 域	企 業
対 象	子ども、保護者、教職員	町内会、育成会など	社員、家族

チャレンジ体験メニュー

災害時の場面	平 時	災害発生時	避難生活時
チャレンジ体験メニュー	動画デジタル防災訓練、防災クイズ、子ども用防火衣着装競争、はしご車見学、市公式防災アプリ、防災講話	災害脱出救済リレー、心臓マッサージ体験、防災借り物競走、水消火器体験、物資搬送リレー、バケツ消火リレー	救援物資ジェスチャーゲーム、防災給食、炊き出し競争、テント設営競争

令和4年3月16日福島県沖地震による被害状況等

(令和4年5月10日 午後5時現在)

1 罹災証明

申請件数 7,296件 (R3/2福島県沖地震時比 95.4%)
交付件数 6,045件 (交付率 82.9%)

全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊	合計
137	196	361	740	1,275	3,336	6,045

2 住家等被害

被害棟数 4,925棟
調査実施済 4,417棟 (進捗率 89.7%)

全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊	合計
48	83	192	627	1,370	2,097	4,417

3 市営住宅・復興公営住宅への入居世帯数

住 宅	申請期間	提供住戸数	入居世帯数
市営住宅への仮入居	当面の期間受付	20戸	11世帯
復興公営住宅の提供 (県)	3月31日～6月15日	30戸程度	16世帯